

委員会の動き

議会報告会 (市内全域)



議会報告会

第2回定例会以後、市内全域を対象に議会報告会を3班編成により延べ9会場で実施しました。9会場における延べ出席人数は110名で予想を下回りましたが、市民の皆さんと議会が直接対話をする機会を得られたことは貴重な経験でした。

議会が議場や委員会室から出て地域に足を運び、生の声に接しながら行政課題の把握に努めることは、住民の代表機関として自然な取り組みです。

住む地域によって住民意識や抱えている課題も違い、議会と

して市民の皆さんと向き合い、多様な民意をくみ取りながら政策提案に結び付けていくことは、富良野市議会の今後のあるべき姿であると考えます。富良野市議会では、議会報告会を次のように位置づけています。

①議会広報、ラジオ市議会、議会ホームページと併せて議員が直接、議会の機能や現状、また、常任委員会や特別委員会などの議会活動を報告し、正しく理解を深める機会とする。

②市の政策決定の機関として可否に至る審議経過を報告し、意思決定過程の説明責任を果たす機会とする。

③民主的な議会を形成するために、一部の市民や特定の団体のみならず、幅広く意見を把握することが不可欠であり、市民の多様なニーズを再認識する契機とする。

④市民との直接対話による多様な住民意思を整理統合し、委員会調査や一般質問、議会質疑に結びつける政策提言能力の強化など、議員資質の向上や議会審議の質の向上に資するものとする。

平成21年度決算審査特別委員会を設置

◇平成21年度の一般会計外各会計決算が、監査委員（松浦惺氏、横山久仁雄氏）の審査を受け、認定を受けるため第3回定例会に提案されました。

【一般会計・特別会計】

- ・一般会計歳入歳出決算
- ・国民健康保険特別会計決算
- ・介護保険特別会計決算
- ・老人保健特別会計決算
- ・後期高齢者医療特別会計決算
- ・公設地方卸売市場事業特別会計決算
- ・公共下水道事業特別会計決算
- ・簡易下水道事業特別会計決算

【企業会計】

- ・水道事業会計決算
- ・ワイン事業会計決算

◇本議会では、各会計の決算審査のため、議長と議会選出監査委員を除く議員16名による特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

なお、初日の定例会終了後に委員会を開き、委員長に東海林孝司委員、副委員長に今利一委員をそれぞれ選出しました。◇また、9月17日の定例会閉会后に委員会を開催し、各所管にかかる審査日程及び決算審査に必要な審査資料を決定するとともに、21年度決算の総括説明を受けました。

【各所管審査日程】

11月9日(火)	保健福祉部・看護 専門学校・経済部
11月10日(水)	建設水道部 教育委員会
11月11日(木)	総務部 歳入総括
11月19日(金)	予備日

*上記日程にて傍聴できます。

総合計画基本構想審査特別委員会を設置

今回提案された「第5次富良野市総合計画基本構想」について閉会中に審査するため、総合計画基本構想審査特別委員会が設置されました。

委員会構成は次のとおり。

委員長	菊地敏紀
副委員長	横山久仁雄
委員	佐々木久仁雄
委員	大栗民江
委員	千葉健一
委員	東海林孝司
委員	岡野孝則